

【 目 次 】

第1章 計画策定にあたって

I 計画策定の趣旨と経緯	1
1 趣旨	1
2 経緯	2
II 計画の位置付け	2
III 計画期間	3

第2章 消費者を取り巻く現状と課題

I 消費者を取り巻く現状	4
1 消費者を取り巻く社会情勢の変化	4
2 本市における消費生活相談の現状	5
3 川崎市消費者行政推進計画(2017～2019年度)に基づく主な取組の状況 ...	6
II 対応すべき課題	7

第3章 消費者行政施策の方向性

I 安全の確保	12
1 商品・サービスの安全性確保	12
2 食の安全性確保	13
3 監視指導	13
4 商品廃棄に係る汚染防止	14
5 放射性物質に対する安全性確保	14
II 表示、計量等の適正化及び不適正な取引行為の禁止	15
1 表示・包装の適正化	15
2 計量の適正化	16
3 不適正な取引行為の禁止	17
III 生活必需物資の確保及び価格の安定	18
1 生活必需物資の確保及び価格の安定	18
2 災害緊急対策	18
IV 苦情の処理及び被害の救済	20
1 消費生活相談の充実	21
2 被害の救済	22

V	消費者市民社会の形成に向けた消費者教育の推進【消費者教育推進計画】	23
1	効果的な情報発信の推進	24
2	高齢者等を消費者被害から守るための消費者教育・啓発の推進	24
3	様々な場やライフステージに応じた消費者教育・啓発の推進	25
①	学校	25
②	地域社会	25
③	職域	27
4	地域の消費者教育の担い手の育成及び多様な主体間の連携	27
①	担い手の育成	27
②	多様な主体との連携及び育成	28
VI	消費者支援協定	30
1	消費者支援協定の締結	30
VII	施策推進のための行政体制の充実	31
1	消費者意見の反映	31
2	消費者行政の円滑な推進	32

第4章 計画の推進

I	計画の推進	33
II	計画の点検・評価・公表	33
III	施策体系図	34

(参考資料)

I	川崎市消費者の利益の擁護及び増進に関する条例	36
II	川崎市消費生活センター条例	46
III	川崎市の消費者行政の沿革	48